

HPVワクチンって？

子宮頸がんを予防するワクチンです

ヒトパピローマウイルス(HPV)には200以上の種類(型)があり、そのうち15種類が子宮頸がんの原因になります。現在日本において公費を受けられるHPVワクチンは、以下の3つです。
(2024年5月現在)



2価（サーバリックス®）	HPV感染の50～70%を防ぐ
4価（ガーダシル®）	
9価（シルガード®9）	HPV感染の80～90%を防ぐ



ワクチン接種の注意点

HPVワクチン接種後には、他のワクチン接種と同様に接種部位の痛みや腫れ、赤みなどが起こることがあります。また、まれに重いアレルギー症状や神経系の症状が起こることがあります。

[症状の発生頻度]

例えば 9価（シルガード®9）の場合

50%以上	疼痛(痛み)*
10～50%未満	腫脹(腫れ)*、紅斑(赤くなる)*、頭痛
1～10%未満	ふわふわと浮いたように感じるめまい、恶心、下痢、そう痒感(かゆみ)*、発熱、疲労、内出血*など
1%未満	嘔吐、腹痛、筋肉痛、関節痛、出血*、血腫*、倦怠感、硬結*など
頻度不明	感觉鈍麻、失神、四肢痛など

*接種した部位の症状



詳しくはこち
ら
HPV予防接種後に
症状が生じた方に対する
相談窓口のご案内

接種後、 体調の変化が現れたら

接種後に気になる症状が出たときは、まずは接種を行ったお医者さんに相談してください。

知っちょる？ HPVワクチン キャッチアップ接種

定期接種の時期に接種を逃した
1997年度～2007年度生まれの女性は

2025年3月末まで
無料で接種ができます！



2024年9月を過ぎると最大10万円の費用がかかります。



接種は合計3回で、完了するまでに約6ヶ月かかるので接種をご希望の方はお早めの接種をご検討ください。

[一般的な接種スケジュール]



※いずれも1年内に接種を終えることが望ましい。

※9価（シルガード®9）は、1回目の接種を15歳までに受ける場合2回接種で終了も可。

[対象となる方]

誕生日が1997年4月2日～2008年4月1日の女性かつ
過去にHPVワクチンを合計3回接種していない方

*過去に接種したワクチンの情報は母子健康手帳や予防接種済証等でご確認ください。

接種について

住民票のある市町からのお知らせをご覧ください*。

接種を希望する場合、事前に医療機関へご連絡ください。

*進学や就職などで引越しをされる方は、原則、引越し先の寮・アパートなどが新しい住所になります。忘れずにお住民票を移してください。

接種可能な医療機関

市町問合せ一覧



山口県のホームページでは、
HPVワクチンに関する情報を
ご案内しています。

山口県 HPV

Q 検索

未来の自分を
守るために
今、考えよう。



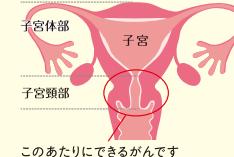
みんなで知ろう
子宮頸がん予防
HPVワクチン

山口県

子宮頸がんって？

ウイルス感染が原因のがんです

子宮頸がんは、子宮の頸部という子宮の出口に近い部分でできるがんで、主に性交渉によるヒトパピローマウイルス(HPV)が原因です。



このあたりにできるがんです

山口県の子宮頸がん罹患率(2020年)^{*}(上皮内がん含む)



20代後半から
急増

がんは自分に
関係ないと
思ってませんか？



※国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」2020年全国がん登録

山口県の妊娠、
出産、子育てる
年代に多いね

山口県の女性
[平均]初婚年齢
28.7歳

※令和4年山口県の母子保健

山口県の第一子
[平均]出産年齢
29.6歳

がんの発見が遅くなると
治療で子宮を失い、
妊娠ができなくなってしまう
場合もあるんです

一生のうち
子宮頸がんになる人
1万人あたり132人
2クラスに1人くらい



こんなに
身近なんだ
子宮頸がん
亡くなる人
1万人あたり34人
10クラスに1人くらい



◎1クラス約35人の女子クラスとして換算

子宮頸がんを防ぐためにできる、大事な2つのこと



1 HPVワクチン 接種で予防



2 子宮頸がん 検診で予防



子宮頸がんの進行

一次予防 [HPVワクチン] 感染そのものを防ぐ

正常な
細胞



▶ HPVに
感染

二次予防 [子宮頸がん検診] がんの芽を早期発見・治療

前がん病変
(異形成)



▶ がん細胞

感染から数年～十数年かけてがんになる

定期的な検診を受けることで、

子宮頸がんの早期発見はもとより

前がん病変で発見してがんを防ぎます。

20歳になったら、2年に1回、 子宮頸がん検診を受けましょう

HPVワクチンで防げない種類(型)のヒトパピローマウイルス(HPV)があるため、ワクチンを接種していても定期的な検診が重要です。子宮頸がん検診では、「がんになっていないか」「がんになりそうな細胞はないか(前がん病変、異形成)」について調べます。

※前がん病変が見つかったら、経過観察でよいか治療が必要かについて、担当医とよく話し合ってください。



村谷美奏さんから
皆さんへ
メッセージ

ワクチン接種を受ける前に母と「防げるがんを今のうちに防ぐことは将来の健康を守るために重要な選択肢だよね」という会話をしました。また、子宮頸がんリスクの最も高い時期が、若い女性だというネットの情報を見て、女子高生の私にとって、HPVワクチンはとても重要な予防方法だなと思いました。ぜひ私と同年代の方にも、接種を考えていただきたいです。

定期
接種

小学校6年～高校1年相当の
女の子は公費により
接種を受けることができます。

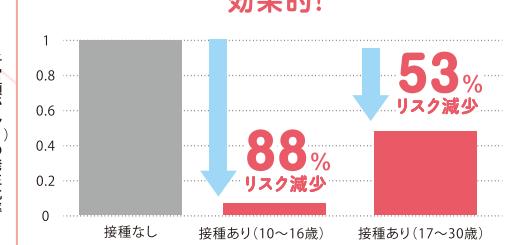
定期接種の時期を逃した女性の方には、
キャッチアップ接種もありますよ！

詳しくは裏面をご覧ください！

高校1年の私は
来年度からお金が
かかるのね

ワ
ク
チ
ン

若いうちに接種すると
効果的！



HPVワクチンの接種有無⁽²⁾と接種年齢

スウェーデンにおけるワクチン接種なしの子宮頸がん発生率を1とした場合、それぞれの年代で接種した場合の子宮頸がんの発生率を示しています。

(*)1) 浸潤性子宮頸がん (**) 接種ありは1回以上の4価HPVワクチン